

日医発第 150 号(総医 9・物 PT14)

令和 2 年 5 月 19 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会
会長 横倉 義武



休校に伴い余剰となった牛乳等の医療従事者への無償提供について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う学校給食の休止や飲食店等の店舗休業により、牛乳乳製品の業務用需要が大幅に減少している状況にあり、一方、今後、6月上旬まで生乳生産量の増加が見込まれます。このため、農林水産省では医療・福祉施設等へ酪農・乳業関係団体が牛乳等が無償提供する取組を支援する予定である旨、農林水産省より各都道府県衛生主管部（局）宛等に通知が発出され、本会に対しても周知方依頼がありました。

本会としても、国内生産体系を維持する観点から、本スキームをご活用いただき、医師をはじめとする、希望する多くの医療従事者が牛乳等を消費していただきたいと考えております。

本事業で牛乳を無償提供するにあたっては、通常一般的な販売ルートで牛乳が供給されている者を提供先とすると既存の需要を奪ってしまうことから、主に、普段供給されていないと考えられる医療スタッフ等への供給が想定されております。

つきましては、「牛乳無償提供の手順」をご参照いただき、ご協力いただける場合には、窓口となる事業実施主体である（一社）J ミルクの担当者（別紙 1）に、ご連絡いただき、貴都道府県における円滑な提供についてご協議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、現在受付窓口が「受付団体調整中」の都道府県につきましては、調整でき次第順次ホームページ（<https://www.j-milk.jp/news/free-milk.html>）に掲載される予定です。

都道府県受付窓口

No.	都道府県	都道府県受付団体名	電話番号
1	北海道	ホクレン農業協同組合連合会	011-232-6190
2	青森県	受付団体調整中	
3	岩手県	全国農業協同組合連合会 岩手県本部	019-626-8662
4	宮城県	宮城県牛乳普及協会	0229-34-2366
5	秋田県	受付団体調整中	
6	山形県	受付団体調整中	
7	福島県	福島県牛乳普及協会 (福島県酪農協内)	0243-33-1101
8	茨城県	茨城県牛乳協同組合	029-227-4192
9	栃木県	栃木県牛乳普及協会	028-664-3611
10	群馬県	受付団体調整中	
11	埼玉県	埼玉県牛乳普及協会	048-583-7112
12	千葉県	受付団体調整中	
13	東京都	受付団体調整中	
14	神奈川県	神奈川県牛乳普及協会	045-761-1807
15	山梨県	受付団体調整中	
16	静岡県	受付団体調整中	
17	新潟県	北陸酪農業協同組合連合会	025-240-7080
18	富山県	受付団体調整中	
19	石川県	石川県酪農業協同組合	076-276-8422
20	福井県	福井県経済業協同組合連合会	0776-54-0205
21	長野県	受付団体調整中	
22	岐阜県	岐阜県酪農農業協同組合連合会	0575-46-8803
23	愛知県	受付団体調整中	
24	三重県	受付団体調整中	
25	滋賀県	全国農業協同組合連合会 滋賀県本部 (滋賀県牛乳普及協会)	077-586-7085
26	京都府	受付団体調整中	
27	大阪府	一般社団法人大阪府牛乳協会	06-6534-0185
28	兵庫県	兵庫県牛乳協会	078-371-6661

29	奈良県	奈良県牛乳協会	0742-23-3266
30	和歌山県	和歌山県牛乳協会	073-477-7760
31	鳥取県	鳥取県牛乳普及協会	0858-52-2212
32	島根県	島根県牛乳普及協会	0852-25-5462
33	岡山県	受付団体調整中	
34	広島県	受付団体調整中	
35	山口県	受付団体調整中	
36	徳島県	四国生乳販売農業協同組合連合会	087-822-8151
37	香川県	四国生乳販売農業協同組合連合会	087-822-8151
38	愛媛県	四国生乳販売農業協同組合連合会	087-822-8151
39	高知県	四国生乳販売農業協同組合連合会	087-822-8151
40	福岡県	受付団体調整中	
41	佐賀県	受付団体調整中	
42	長崎県	受付団体調整中	
43	熊本県	熊本県酪農業協同組合連合会	096-388-0101
44	大分県	大分県乳業協同組合	097-586-4223
45	宮崎県	宮崎県牛乳普及協会	0985-31-2128
46	鹿児島県	受付団体調整中	
47	沖縄県	受付団体調整中	

(一社) J ミルクホームページ URL:<https://www.j-milk.jp/news/free-milk.html>

事務連絡
令和2年5月15日

公益社団法人 日本医師会 担当者殿

農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課
課長補佐（乳業班担当）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う学校給食の休止や飲食店等の店舗休業により、牛乳乳製品の業務用需要が大幅に減少している状況にあり、また、今後、6月上旬まで生乳生産量の増加が見込まれることから、農林水産省では医療・福祉施設等へ酪農・乳業関係団体が牛乳等を無償提供する取組を支援することとしております（参考資料参照）。

本事業の事業実施主体である（一社）Jミルクのホームページ（URL：<https://www.j-milk.jp/news/free-milk.html>）に窓口となる各県酪農・乳業団体の連絡先等を掲載しておりますので、傘下の会員に周知いただき、要望がありましたら、当該連絡先に申し込みいただくようお願いいたします。

その他、御不明な点等がありましたら、各都道府県保健衛生担当部局もしくは畜産担当部局までお問い合わせいただきますよう併せて周知願います。

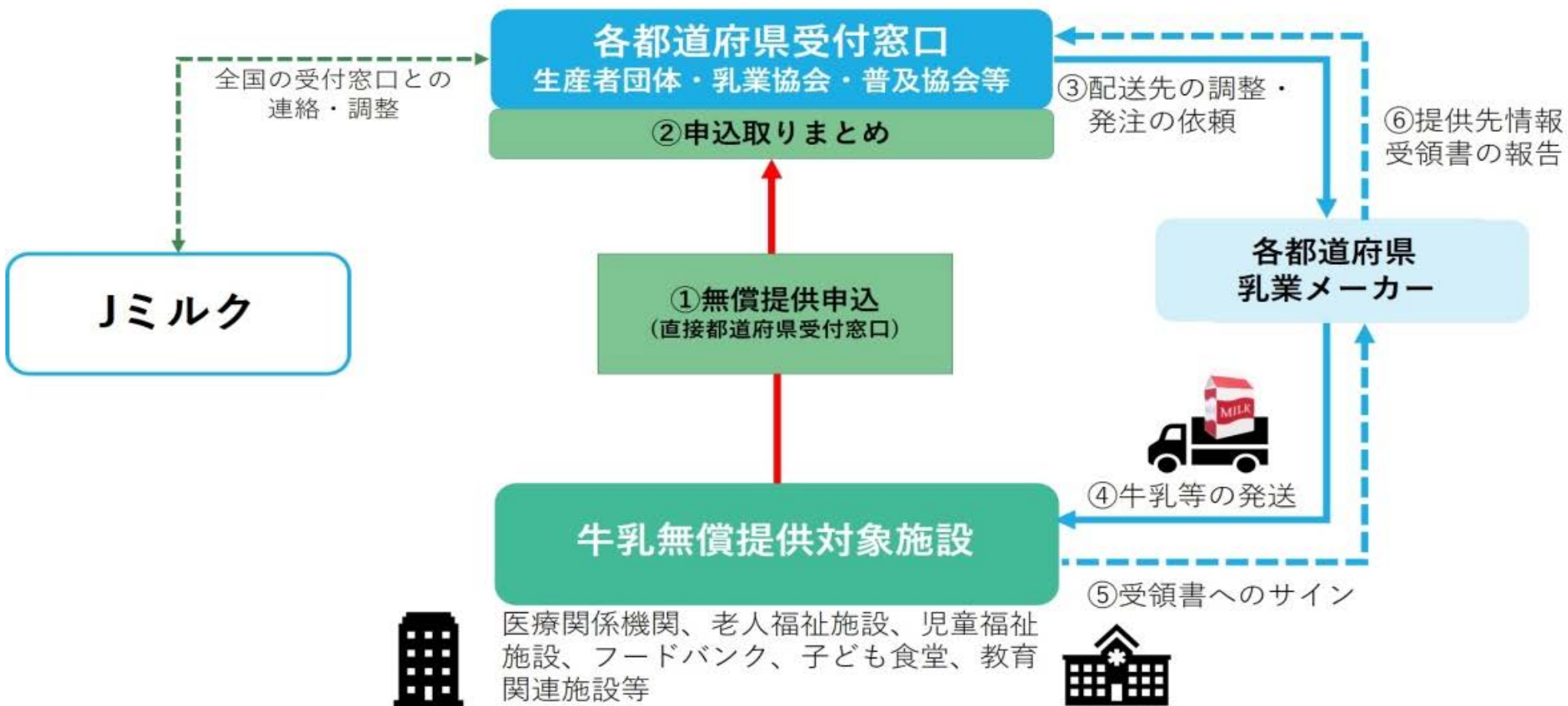
<参考資料>

- ・ 生乳需給調整緊急支援事業
- ・ 牛乳無償提供の手順

<お問い合わせ先>

農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課
相田・下村 TEL:03-6744-2128

牛乳無償提供の手順



<対策のポイント>

4月7日に7都府県を対象に緊急事態宣言が発出され、4月16日にはその対象地域が全国へ拡大されました。これに伴い、店舗休業による**牛乳乳製品の業務用需要が大幅に減少**していることから、業務用需要の減少分の生乳を、保存性のよい脱脂粉乳等の加工用に仕向けることで需給調整を行っています。

今後、**生乳生産量は4月下旬～6月上旬のピーク期間に向けて増加**すると見込まれることから、**行き場を失う生乳の発生を回避**するためには、生乳を、**長期保存可能なチーズ等に積極的に仕向けることを支援**するとともに、需給調整に万全を期すため、チーズ等の製造能力が超過しないよう、牛乳等の消費拡大の取組を支援する必要があります。

<政策目標>

新型コロナウイルスによる牛乳乳製品の需要の減少下においても生乳の円滑な需給調整を実現し、**生乳生産基盤を維持**

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 生乳の円滑な配乳調整に伴う支援 (1,854百万円)

① 配乳調整に対する協力金の交付

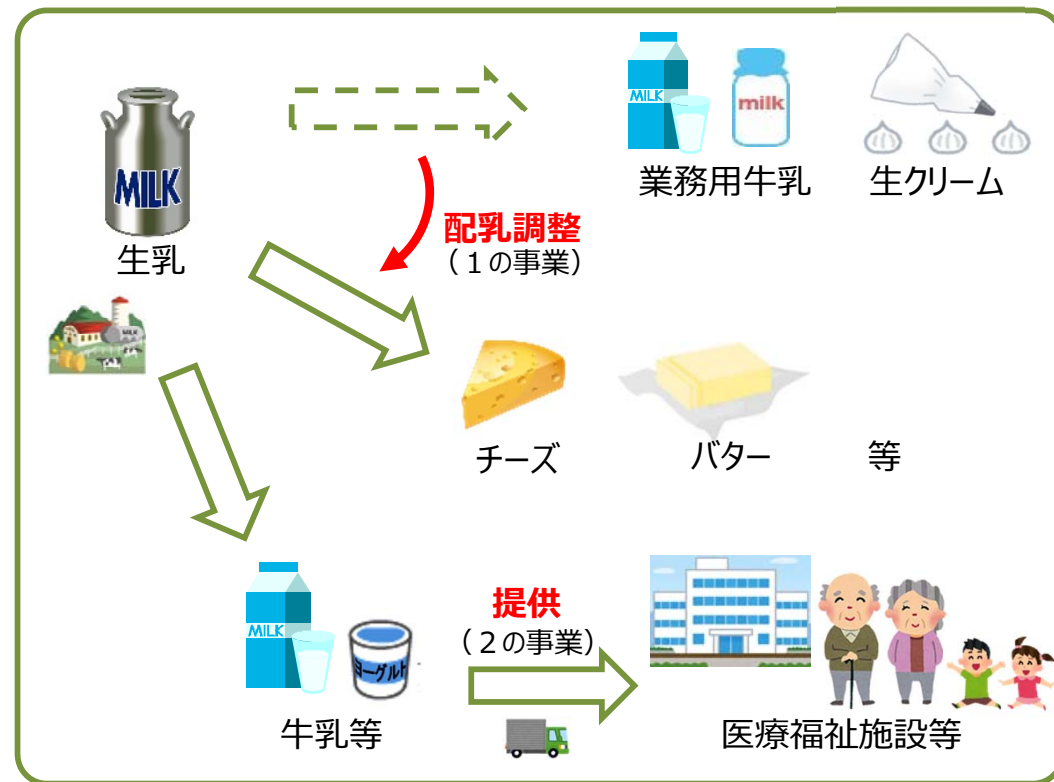
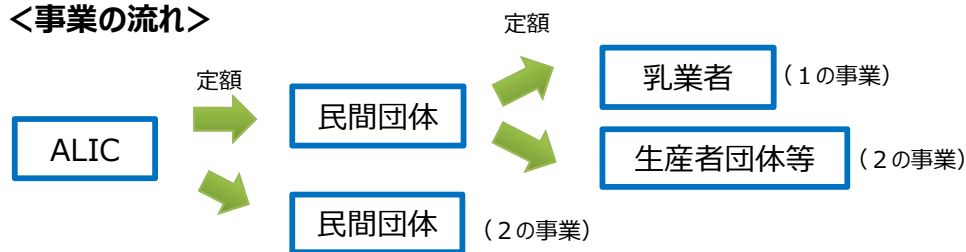
業務用需要の減少に伴い行き場を失った生乳を引き取り、チーズ等を製造することにより、**生乳の円滑な配乳調整に協力した乳業メーカーに対し協力金を交付**

② 製造した乳製品の保管に要する経費の支援

2. 牛乳等の消費拡大に向けた取組に要する経費の支援 (2,180百万円)

牛乳等を医療福祉施設、フードバンク、児童福祉施設等に提供する取組に要する経費を支援

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 生産局畜産部牛乳乳製品課 (1の事業) (03-6744-2129)
 (2の事業) (03-6744-2128)

事務連絡
令和2年5月18日

各 { 都道府県
保健所設置市
特別区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省医政局総務課

日頃より、医療行政の推進に多大なる御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う学校給食の休止や飲食店等の店舗休業により、牛乳乳製品の業務用需要が大幅に減少している状況にあり、また、今後、6月上旬まで生乳生産量の増加が見込まれることから、農林水産省では医療・福祉施設等へ酪農・乳業関係団体が牛乳等を無償提供する取組を支援することとしております。

本取組に関し、農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課から弊課に対し、別添の通り、都道府県等衛生主管部局宛て周知依頼がありましたので、内容を御了知の上、管内医療機関へ周知を行っていただき、医療関係者から相談があった場合には、本取組を実施する畜産担当部局の照会先を案内する等、本事業の円滑な活用にできる限り協力いただきますようお願いいたします。なお、本取組は、医療従事者への牛乳等の無償提供である旨を申し添えます。